

令和4年2月定例会 経済委員会（事前）

令和4年2月7日（月）

〔委員会の概要 労働委員会関係〕

北島委員長

ただいまから経済委員会を開会いたします。（10時34分）

直ちに議事に入ります。

これより当委員会の閉会中継続調査事件を議題といたします。

この際、委員各位に御報告いたします。

去る2月4日開会の議会運営委員会において、今定例会提出予定議案のうち議案第49号、令和3年度徳島県一般会計補正予算（第13号）については、本日の委員会で十分審議の上、2月10日の本会議においては委員会付託を省略して議決することが決定いたしておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、労働委員会関係の調査を行います。

この際、労働委員会関係の2月定例会提出予定議案について理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【提出予定議案】（説明資料）

○ 議案第1号 令和4年度徳島県一般会計予算

大塚労働委員会事務局長

今議会に提出を予定しております労働委員会関係の案件は、令和4年度当初予算案でございます。

経済委員会説明資料により御説明を申し上げます。

資料の1ページを御覧ください。

I、令和4年度労働委員会の主要施策の概要についてでございます。

1点目といたしまして、労働組合法、労働関係調整法など関係法令に基づく不当労働行為の審査や労使紛争の調整などを実施するとともに、個別的労使紛争解決サービスに鋭意取り組み、健全で安定した労使関係が構築されるよう努めてまいります。

2点目といたしまして、労働委員会は労働基本権を擁護し、労使関係の安定化、正常化を促進するとともに、中立、公正な立場で簡易・迅速に労働紛争を処理する専門的行政機関であり、事務局といたしましては、職員の資質向上に努め、委員会の適正、円滑な運営をはじめ、審査等を行う委員を的確に補佐できるよう取り組んでまいります。

また、労働委員会の認知度向上を図り、利用促進につなげるため、関係機関と緊密に連携し、各種広報や出前講座等の周知啓発活動に積極的に取り組んでまいります。

続きまして、3ページを御覧ください。

提出予定案件の1、一般会計予算でございます。

（1）歳入・歳出予算のア、総括表でございますが、表の左から2番目の欄、令和4年度の当初予算額Aは1億914万9,000円であり、次の欄、前年度の当初予算額Bと比較して、255万4,000円、2.4パーセントの増となっております。

なお、財源内訳につきましては、一番右の欄のとおり全額が一般財源となっております。

次に、4ページを御覧ください。

イ、主要事項説明につきましては、表の右側の摘要欄に記載のとおり、1、委員会費として2,282万5,000円、2、給与費として8,466万7,000円、3、事務局費として165万7,000円を、それぞれ計上させていただいております。

提出予定案件につきましては、以上でございます。

御審議のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。

北島委員長

以上で、説明は終わりました。

これより質疑に入りますが、事前委員会の質疑につきましては、提出予定議案に関連する質疑及び緊急を要する案件とする申合せがなされておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。

それでは、質疑をどうぞ。

(「なし」と言う者あり)

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で、労働委員会関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。(10時38分)